

大船渡発**沿岸で公務スタート**

達増知事は沿岸部で今年の公務をスタートしました。知事は大船渡市魚市場で戸田公明大船渡市長や関係者とともに「初売り手締め式」に出席。そして、県の大船渡地区合同庁舎でおよそ200人の職員を前に「今年を本格復興完遂年と位置づけたい。」と年頭の訓示を行いました。

(1/4 ニュースエコー)

**大槌発****さんりく元気ラジオ！**

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

1月6日は、おおつちさいがいFMの金崎いほ子さんが、おおつち感謝祭実行委員会の吉野かずやさんと、1月30日(土)、31日(日)の両日に開催される『おおつち感謝祭』について伝えてくれました。大槌町中央公民館と大槌町城山公園体育館を会場に「大槌町郷土芸能祭」など様々なイベントが展開されるとのことです。(1/6)

宮古・山田発**「重茂半島線」整備工事**

震災津波で寸断された重茂半島を周回する県道の改良工事が始まりました。県は山田町大沢から宮古市津軽石までの区間15.2キロを「復興関連道路」と位置付け、2つのトンネルと3つの橋を含む高台ルートに改良します。総工費は200億円、2018年の完成を目指しています。

(1/7 ニュースエコー)

**大船渡発****大船渡市成人式**

東日本大震災の被災地、大船渡市では震災当時は中学3年生だった458人が成人を迎えました。当時は卒業式ができなかったり、高校の授業開始が遅れたり、様々な影響を受けました。式では新成人代表の須藤創大さんが『大船渡市の完全な復興』に向けた決意を力強く述べました。

(1/10 ニュース)

山田発**月命日の集中捜索**

東日本大震災の発生から4年10か月。山田町織笠の海岸では警察官が海と陸に分かれて行方不明者の捜索を行いました。砂浜を掘り返したり、流木やごみをどけたりしながら手掛かりを丁寧に見つけていました。(1/11 ニュースエコー)

陸前高田発**消防出初式**

東日本大震災で消防署職員、消防団員合わせて55人が犠牲になった陸前高田市では、消防出初式で震災犠牲者の冥福を祈りました。参加者たちは、今年1年が穏やかな年になるようにと願い、地域を守る決意を新たにしていました。(1/11 ニュースエコー)

**岩泉発****新小本診療所・診療開始**

震災後、仮設住宅団地に設置されていた岩泉町小本地区の診療所が移転・整備され、診療を始めました。新しい診療所は岩泉小本駅の津波防災センターに整備され、被災地の医療を支えます。

センターには診療所のほか、駅や役場の支所なども入り、コンパクトシティを目指す復興まちづくりの拠点となります。(1/13 ニュースエコー)

大船渡発**さんりく元気ラジオ！**

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんが、1月末まで大船渡市立博物館で開催されている震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム in 大船渡「生物界の怪しい仲間たち - 科博のコレクションから -」について伝えてくれました。1月17日(日)には「世界ふしぎ発見」でもおなじみの国立科学博物館の真鍋真博士による恐竜の話や展示品の解説も行われるとのこと。(1/13)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122